

知りたい！県庁

県からのたより十月号に設けました「県へのご意見ハガキ」を通して、県民の皆さんからおよそ百件の貴重なご意見・ご提案をお寄せいただきました。本当にありがたうございました。今回は、その中から二つのご意見に対する熊本県の取り組みをご紹介します。

Q

熊本県がISO14001を取得したのは、新聞で承知していましたが、県が何を指し、県民に何を求めているのかがよく分かりません。

A

熊本県では、さまざまな施策において環境への配慮を徹底していくため、環境管理システムを導入し、昨年三月、その国際規格であるISO14001の認証を取得しました。具体的には、環境配慮の基本方針というものを定めて、これに沿って県が行っている施策にそれぞれ環境配慮の目標を定め、計画的な推進や改善を行っています。また、地球温暖化防止に貢献するための省エネルギー・省資源の取り組みとして、例えば全職員がそれぞれ日ごろの仕事をする中で、電気や用紙などの使用量を減らしたり、リサイクルのためにごみの分別を行っています。



熊本県環境政策課 環境立県推進室
お問い合わせ先 ☎096-383-1111(内線7321) FAX096-383-0314
電子メール kankyoueisaku@pref.kumamoto.jp

Q

高齢者の持つ技能、知恵、経験の活用について、取り組みが必要があるのでは？

A

高齢社会を迎え、熊本県では県内の各機関と連携して、高齢者の皆さんが自らの持つ技能、経験を活かし、地域の主役として社会を支えていただくようさまざまな取り組みを行っています。例えば、熊本さわやか長寿財団では、さわやか知恵袋という高齢者ボランティアの登録紹介を行っています。これは、県内在住、六十歳以上でさまざまな知識や特技をお持ちの方に登録していただき、地域の子どもたちや福祉施設などとの交流を通して活躍してもらうものです。



また、県内六十四市町村に設置されているシルバー人材センターでは、おおむね六十歳以上の働く意欲をお持ちの方、会員と企業や家庭の依頼に応じて、家事援助、介護支援、子育て支援サービス、草刈りなどのさまざまな仕事をあっせんしています。ご自分の技能・経験などを活かしたい高齢者の皆さんのお問い合わせをお待ちしています。

(財)熊本さわやか長寿財団
お問い合わせ先 ☎・FAX096-354-3083
熊本県シルバー人材センター連合会
☎096-312-3310 FAX096-312-3312

くまもと 女性特派員 レポート

「パートナーシップ・セミナー」に参加して

「県庁って身近なようで、ちょっと遠い存在のような気がしませんか？」もともと県庁の仕事を詳しく知りたい、「県の施策について直接説明が聞きたい」。そんな方のための県職員出前講座「パートナーシップ・セミナー」を紹介しします。

昨年の十月から開始されたこの講座は、「県民主体」の県政を実現するため、県職員が庁外に出向いて講座を開き、県民の方と直接意見交換をするものです。講座は、県が重点的に取り組んでいる施策や、暮らしに身近な保健・福祉、環境や教育など九十八のテーマから自由に選べます。県内にお住まいの方で、自治会や企業など、営利目的など一定の場合を除く二十人以上の集会であれば、ご自身でも申し込み可能です。



「高齢者ががやきプラン」について説明する県職員

今回の講座に参加して、職員の方が地域の方と積極的に意見交換することで、



約70人が参加し熱心に受講されました



参加者の間に入って説明をする県職員(右)

より一層県政に生活者の視点を取り入れられるのではないかと思います。また、「職員の方は、日ごろこんな思いで仕事に取り組まれているんだ」ということも肌で実感できたいと思います。

県政といっても、なかなか、自分に身近な話題以外は関心がない方も多いと思います。より多くの県民の方がこの講座に参加していただくことで、県民一人ひとりの意見が県政に反映され、「ちょっと遠い存在」から「より身近な存在」へと変わっていくのではないのでしょうか。今後もこの制度を多くの方に利用していただき、県民と県政のパートナーシップがさらに深まれば、もっと素敵な熊本になるだろうなと感じました。

熊本県人事課
お問い合わせ先 ☎096-383-1111(内線3069) FAX096-382-5687
※県職員出前講座の申込方法、テーマは熊本県ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp> にも掲載されています。



くまもと女性特派員 堺 博美さん (熊本市)